

平成 28 年度 新潟市新津鉄道資料館第 2 回運営協議会 会議録

■日 時：平成 28 年 12 月 12 日（月） 11：00～12：30

■会 場：新潟市秋葉区新津地域学園 304 研修室

■参加者：新津鉄道資料館運営協議会 金山委員、土田委員、帆苅委員、南雲委員、澤野委員  
酒井委員、葛西委員

歴史文化課

藤井課長

新津鉄道資料館事務局

帆苅館長、水澤副館長、岩野学芸員、

（以上 11 名）

■傍聴人：0 人

■資料配付：新津鉄道資料館運営協議会次第及び別紙 1～6

■意見聴取：1 報告事項

- 1) 平成 28 年度新津鉄道資料館上半期事業報告
- 2) 平成 28 年度新津鉄道資料館上半期来館者数と概況
- 3) 平成 28 年度新津鉄道資料館上半期アンケート集計結果
- 4) 平成 28 年度新津鉄道資料館下半期事業計画
- 5) 鉄道史学会住田奨励賞特別賞受賞
- 6) その他

2 協議事項

- 1) 平成 29 年度事業方針
- 2) その他

（事務局から案件を説明し、その後に意見聴取をおこなった）

帆苅館長	<p>定刻になりましたので、ただ今より第 2 回新津鉄道資料館運営協議会を開会いたします。歴史文化課藤井課長は 12 月定例議会対応に伴い、若干遅れて会議出席の予定です。そのため、課長に代わりまして一言ご挨拶申し上げます。</p> <p>新津鉄道資料館は平成 27 年度に新たに 2 両の実物車両を展示いたしました。その効果もあり昨年度は約 5 万人の来館者となりました。今年度は企画の充実、地域との連携などを積極的に推進した結果、平成 28 年度上半期は昨年度以上の来館者となっています。特に、顕著なことは他県からのツアー客の増加です。磐越自動車道新津 IC に近いことと、近県や県内にない施設としての魅力が認知されてきたと考えています。</p> <p>委員のみなさま方からは、これらの事業や施設運営などにも幅広いご意見を頂戴したいと思っております。</p> <p>新津鉄道資料館がさらなる発展と一層の魅力向上のためにお力添えいただけますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。</p>
------	--

帆莉館長	<p>それでは、本日の委員会の日程ですが、次第に基づき進めさせていただき、午後 12 時 30 分には終了させていただきたいと存じます。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは以後の進行を、会長の金山委員から座長を務めていただきたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
金山委員	<p>先日、県内の柏崎市博物館に所用があつて訪問してきました。この博物館は運営形態が開館当初は市直営で一旦、第三セクター化され 3 年前に市直営に再び戻した経緯があります。行政の施設運営も様々な例を参考に考えていくことも必要でしょう。</p> <p>本日の会議は限られた時間ですので各委員の積極的は発言をよろしく願います。それでは、次第に基づき進行してまいります。事務局より報告事項を一括して説明をお願いします。</p>
水澤副館長	<p>平成 28 年度上半期事業報告を一括説明させていただきます。</p> <p>まず、別紙 1-1 をご覧ください。4 月 25 日から 9 月 27 日までの 40 日間で新津駅から商店街経由での巡回バスを運行し、約 4,800 人が利用しました。5 月 14 日には S L ばんえつ物語号内で資料館学芸員による出張講座を開催しました。今年度から企画展示室の空いている期間を利用し大きなトイトレインを設置しています。親子連れから大変好評です。特別展示は「日本海縦貫線」をテーマに開催しました。本州日本海側の大阪から青森までの在来線ルートの歴史や役割を紹介しました。併せて記念講演会として長浜鉄道スクエア名誉館長米山氏とつ鉄道博物館副館長荒木氏から、それぞれの視点での日本海縦貫線をテーマに講演いただきました。7 月には鉄道資料館リニューアル 2 周年記念としてサンクスフェアと称して鉄道関係団体、新津商店街の皆さんから協力いただき 3 日間開催しました。来場者は約 4,000 人でした。このイベントに姉妹館である四国鉄道文化館からも初めて参加していただいています。鉄道ボランティア事業を継続実施し、新たに 14 名の方がボランティア登録してくださいました。今後も、継続してボランティア事業を実施していきます。</p> <p>別紙 1-2 共催・協賛事業については商店街、J R 東日本、新津観光協会との各種事業を実施しました。</p> <p>別紙 1-3 新津鉄道資料館鉄道文化魅力発信事業については文化庁長官で金工作家の宮田亮先生作品原画「花の道 夢の道」の複製を資料館に隣接する新津地域学園の壁面に設置する事業です。大きさは横 4m、縦 10m です。J R 新津駅の東西自由通路に同作品のステンドグラスも設置されていることから新津駅と資料館を結ぶランドマークとして、また、地域の文化芸術のシンボルとなっていくと思います。10 月 15 日には宮田先生をお招きしての記念式典を開催し、隣接する新津第五中学校の吹奏楽部や阿賀小学校児童の合唱などで歓迎しました。</p> <p>別紙 2、平成 28 年度上半期入館者数の報告です。今年度は昨年度と違い新規導入車両など大きな事業が無いにもかかわらず、平成 27 年度上期と比較して約 1,900 人率にして約 6%の増でした。概況は記載してあるとおりです。</p>

岩野学芸員	別紙 3 のアンケート集計結果をご覧ください。回答率は約 1%です。回答者数は来館者数に比例しています。世代別ではすべての年代で満遍なく来館してくれています。人数は 2 人～4 人の家族連れが多く、来館のきっかけは県外の方はWEBや旅行雑誌で、県内の方は市報やチラシでの来館が多いようです。来館の比率は県外 50%、市内 26%、県内 21%で県外客の割合が多いです。市内では昨年低かった西区からの来館が多い割合になりました。西区内にある JR 駅にポスター、チラシの効果があつたのかと感じます。来館目的は鉄道趣味の割合がもっとも高く、旅行も 20%と高い傾向にあります。県外からは鉄道、旅行目的で、市内からは子どもを連れてくる施設として利用されている傾向にあるようです。
水澤副館長	別紙 4 は平成 28 年度下半期事業予定です。終了している事業もありますが、10 月は地域と連携しての鉄道事業を、冬期に関しては主に室内での事業を予定しています。また、リニューアル後に寄贈を受けた鉄道資料の整理を行っていきます。 別紙 5、新津鉄道資料館が鉄道史学会から住田奨励賞特別賞を受賞した報告です。9 月 24 日に青山学院大学で鉄道史学会総会が開催され、その際に新津鉄道資料館の活動が評価され受賞しました。評価の点は新潟鉄道史の調査・特別展、鉄道をテーマにしての各種催し、鉄道を活かした地域と連携した取り組みなどが挙げられます。受賞できましたこと運営協議会の皆さまのご理解、ご支援あつての受賞と考えております。改めてお礼申し上げます。今後も、皆さんの期待に沿えるよう努力していく所存です。
金山座長	各報告事項に各委員のみなさん、何かご質問・ご意見がありますでしょうか
南雲委員	アンケート結果で西区来館者の割合が多いが、要因として考えられることはあるか
岩野学芸員	西区内の JR 駅にポスター、チラシ等は配布したが、とりわけ要因はつかめていません。しいてあげるなら資料館の市内での認知度が上がってきたことではないかと考えています。
水澤副館長	テレビ、ラジオ、雑誌などのマスメディアに資料館や鉄道のまちにいつが取り上げられる機会が増えたことで認知度が上がってきたのではないかと考えられます。
金山座長	歴史文化課藤井課長が到着しましたのであいさつをお願いします。
藤井課長	12 月議会対応があり申し訳ありませんでした。日頃より鉄道資料館の運営の在り方についてご理解、ご支援いただき心から感謝申し上げます。先日、鉄道史学会より住田奨励賞特別賞を頂戴したことも、委員の皆さまのご支援、ご助言があつたおかげと考えています。これからもご支援よろしく願いいたします。
金山座長	報告事項に戻ります。ご意見をお願いします。
沢野委員	地域別では私の地元の西蒲区も少ないと感じる。地元にある巻郷土資料館とかに資料館のパンフレットは置いてあるのでしょうか。
岩野学芸員	チラシ、パンフ等は各文化施設には送付しています。ただし、各館の掲示スペースが限られているので常においてあるとは限らないようです。

沢野委員	リニューアル後の年間パスポートの実績はどのくらいでしょうか。
帆苺館長	平成28年11月末で900枚弱です。
金山座長	次に、平成29年度事業について事務局説明願います。
水澤副館長	来年度も引き続き鉄道文化魅力発信事業に取り組んでいきます。 事業の柱は4本を予定しています。 ・実物車両2両の新規展示 ・常設ミニSLの設置 ・新津駅前の大型資料と実物車両の集約展示 ・リニューアル後に寄贈いただいた鉄道資料の整理・調査研究を行っていきたくと考えています。
金山座長	大型鉄道資料についてはスペースの問題もあるが計画性をもって十分検討していただきたいですね。全体の予算措置についての見込みはどうでしょうか。
水澤副館長	現在、財務と調整中です。
金山座長	ミニSLのサイズはどの程度になるのでしょうか。
水澤副館長	蒸気機関車D51の1/5スケールになります。
金山座長	事業やその他の意見をお願いします。
南雲委員	ミニSLの安全性の確保はどう予定しているのですか。
帆苺館長	客車は乗り込み式を予定しています。また、路盤の強度確保なども注意を払う必要があります。また、運行に関しては資格のいらないミニSLになりますが、運転手のほかに安全要員などの配置も検討が必要と考えています。
帆苺委員	先日、マスコミで「鉄道のまちにいつ」と鉄道資料館が紹介されていました。今度、放送等があるときは事前に教えてくれませんか。
水澤副館長	わかりました。
葛西委員	次年度事業の取り組みは大変良いことと思います。特にミニ列車は鉄道博物館でも運行していますが大変人気です。運転はボランティアが担っていますが、今まで事故が一回もありません。また、商店街とのかかわりも地方都市の資料館などのあるべき姿にも感じられます。地域の中で資料館を中心にお客様をお迎えする取り組みはすごく良いことです。質問ですが、まちなかにある大型の鉄道資料が設置されている場所は公有地ですか。
水澤副館長	私有地になります。資料館は資料の貸し出しを行うだけで、管理・運営、修繕まで地元が行っています。
葛西委員	すごくいい。商店街も資料館もアイデアをお互いが受け入れる体制ができていることがこのような事業に繋がっていると感じます。また、今後もこのような事業が広めていくとさらにまちなかの活性化につながっていくと思います。
水澤副館長	まちなかに鉄道資料を展示する「まちなか鉄道資料館」は継続事業なので、こんごもさらに地元と協議し広げていきたくと考えています。

帆苺委員	私の地元商店街でもこれから検討はしていきたいと考えています。
水澤副館長	資料の管理体制がしっかりしていれば連携したい。ぜひ、検討ください。
帆苺委員	商店街でも個人店がやりたいときは連携していく体制もほしいですね。
金山座長	組織で対応すると決定するまでの時間や経費などで束縛されることも多いと聞くので、個人店の対応もありだと思えます。
水澤副館長	わかりました。柔軟に対応していきます。
酒井委員	先日、資料館を息子と利用した時感じたのは階段の幅の狭さと勾配でした。小さな子供が上り下りするには大変です。企画展示室のトイトレインレイアウトはとても良いと思います。ぜひ、宣伝をしっかりやって、大勢の皆さんから来ていただけるようにしてほしいと感じました。また、駐車場が土日はお客が多く手狭になってきています。今後の課題としてください。
土田委員	<p>地元の学校と連携していく事業を実施してほしいと思います。ぜひ、次世代につながる人材育成をお願いします。また、大勢の人たちに知っていただき、集客を図るにはマスメディアとの連携が大切です。地元も含め、様々なメディアと交渉して取り上げてもらえるように心がけてください。</p> <p>また、施設の老朽化対策は避けて通れないと感じます。しかし、本体が古いようでは修繕も場当たりの的になりかねません。先を見据えて新規建設に向けての議論もぜひ、議題にしていただきたいと思えます。</p>
水澤副館長	ご意見ありがとうございます。宣伝を幅広く取り組んでいくことは今後も心掛けていきたいと思えます。また、施設の老朽、バリアフリー対策については限られた予算の中でできる限り対応していきたいと思えます。また、新規建設の議論は今後、時期を見計らいご意見を頂戴する機会を設けたいと考えています。
金山座長	それでは、以上で次第のすべての案件を終了します。
帆苺館長	ありがとうございました。以上をもちまして平成 28 年度第 2 回新津鉄道資料館運営協議会を終了いたします。ご参集の皆さま、大変ありがとうございました。以上をもちまして閉会いたします。